

## 4 事業の推進

この複合一体型コンベンション施設は、群馬県全体のこれからの発展にとって、極めて重要な機能を果たす施設であり、県内市町村や経済団体をはじめとする各種団体などと連携・協力しながら事業の推進に取り組んでいく。

### (1) 整備計画

この基本方針にもとづき、平成24年度には整備基本構想（基本計画）を策定し、平成25年度から平成26年度にかけ基本設計及び実施設計を行い、平成27年度の工事着工をめざす。

### (2) 事業手法

事業を実施していくための様々な手法があるなか、厳しい財政状況を考慮すると民間の活力（ノウハウ・資金等）を活用した手法を採用し、効果的・効率的な事業の実施を目指すことが求められている。

この事業の実施にあたっては、PFIなど民間活力を活用して、建設事業におけるコスト削減や建設後の施設の維持管理・運営分野におけるコスト削減を図る効果的・効果的な事業手法を検討する。

### (3) 用地確保

高崎競馬場跡地は、群馬県及び高崎市の公有地と複数の地権者が所有する民有地が混在した状態であり、かつ競馬場の創設時から長い年月が経過していることから、活用にあたっては土地所有権の整理が大きな課題である。

平成17年度以降、群馬県と高崎市は、「跡地の一体的な活用を目指す」という基本的な合意のもと、売却希望の地権者については、随時買収するという方針で公有地化を進めてきた。

競馬場跡地内の民有地については、地元関係者の協力を得ながら、引き続き積極的に用地の公有化を進めていく。